

平成28年1月29日

二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

- 1 開会時間 9時 30分
- 2 閉会時間 12時 30分
- 3 教育長名 府川陽一
- 4 署名委員
- 5 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	○	蓮 實 茂 夫
2	○	山 内 み どり
3	○	吉 田 美 佳 子
4	○	原 道 子
5	○	府 川 陽 一

- 6 出席者氏名
 教育次長 宮川康廣
 教育総務課長 黒石徳子
 生涯学習課長 三浦牧子
 教育総務課指導班長 下澤純二
 教育総務課指導班指導主事 伊庭しげみ
 教育総務課指導班指導主事 新井久美
 教育総務課教育総務班長 竹本直昭
 教育総務課教育総務班主査 寺口瑞紀
- 7 傍聴者 なし
- 8 調製者 教育総務課教育総務班主査 寺口瑞紀

平成27年度1月教育委員会定例会会議録

日時：平成28年1月29日（金）

9時30分より

場所：二宮町町民センター2Aクラブ室

― 開会宣言 ―

（教育長）平成27年度1月定例教育委員会議を開催します。

― 署名委員の指名 ―

蓮實委員を指名する。

― 教育長事務報告 ―

（教育長）1月事務報告を資料に基づいて行う。

（教育次長）1月政策会議報告及び平成27年第4回12月議会定例会・教育関係審議状況報告を資料に基づいて行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について資料に基づいて説明する。

- （吉田委員）教育長報告の中にあった、チーム学校というのはどういう事業なのでしょうか。
- （教育長）教員以外の専門スタッフを、学校に配置したいというのが大きな構想です。日本は欧米諸国に比べると、学校職員に占める教員の割合が高いです。日本は教員の割合が80%、欧米諸国は55%ぐらいです。教員の割合が高いということは、教員が授業以外の仕事を行っているということです。その多忙を解消するために、色々な職種を常駐させたいということです。スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、看護師、支援教育支援員、言語聴覚士、作業療法士、医学療法士、就職支援コーディネーター、ICT支援員、学校司書、部活動外部指導員、外国語指導助手、補充学習の為のサポートスタッフなどを全国の学校に配置したいというのが文部科学省の構想です。しかし、財務省との折衝が難しく、結果的には各市町村の財政負担になってしまうようです。
- （吉田委員）予算がなくが一番いけないのは、考えが貧しくなってしまうことなので、こういう構想を紹介して、みなさんに広く知ってもらい、コミュニティ・スクールなどにつなげていければいいと思います。保護者の中には、色々なスキルを持っている方もいらっしゃるので、ボランティアを募るなど、この構想を参考にして考えていくとよいと思います。
- （教育長）確かに吉田委員の発言のように、考えが貧しくなるのが一番いけないことですので、コミュニティ・スクールにつなげるなど、活かしていければいいと思います。

- （運實委員）教育次長の政策会議の報告の中で、1月5日に公有財産をオークションに出したということですが、どのような内容のものでしょうか。
- （教育次長）ネットオークションに車両3台を出しました。
- （運實委員）ネットオークションというのは、不安を感じます。誰が参加するのか分かりませんし、安く買いたたかれてしまうなど、大丈夫なのでしょうか。
- （教育次長）最低価格を設けるなど、色々な設定をしているようです。
- （運實委員）空家についてですが、対象家屋が700件ほどあって、そのうち空き家と認定されたのが194件ということですが、どのように調査を行ったのでしょうか。
- （教育次長）今回調査対象となったのは、水道が6か月以上使われていない所で、件数は2001件あり、その中から706件について現地調査を行いました。そして、最終的に194件を空家と特定したという報告でした。

— 付議事項 —

議案なし

— 報告・協議事項—

（1）平成28年度二宮町教育委員会基本方針（素案）について

（教育次長・各課長）平成28年度二宮町教育委員会基本方針（素案）について資料に基づいて説明。

- （原委員）今年度の重点施策の中、各教科における言語活動の充実・コミュニケーション能力の育成というというのは、言葉としては古くなっているのではないのでしょうか。
- （教育総務課長）言語活動の充実・コミュニケーション能力の育成というものは、継続して取り組んでいるものですので、昨年度と同じ文言にしました。
- （原委員）言語活動を活用して、アクティブラーニングなどの概念について、研究も進んでいますので、これまで培ってきた言語活動の充実を生かす表現が良いと思います。
- （吉田委員）重点施策の2番目の、不登校、ひきこもり、いじめ等に対する体制の強化というところは、二宮町ではいじめを絶対に許さないということを強く示すために、いじめを最初に表記してはいかがでしょうか。
- （山内委員）町民が主人公という言葉がありますが、主役という言葉に置き換えてはいかがでしょうか。
- （教育総務課長）町民が主人公となるという言葉が教育大綱の中にありますので、教育委員会基本方針の中でも主人公とそのまま使わせていただきました。
- （山内委員）特色あるという言葉は、魅力あるとしてはどうでしょうか。重点施策の中に、将来に向けた特色ある学校づくりのための検討とありますが、そこを魅力ある学校づくりとしてはい

かがでしょうか。

- （教育総務課長）特色あるという言葉は、総合計画や予算の中でも使われていますので、その言葉を引用しました。
- （運實委員）今年度は、教育大綱や二宮町総合戦略及び第5次二宮町総合計画中期基本計画などが盛り込まれていて、とてもよいと思います。また、最初に重点施策をうたい、その後に個別の事項が記載されていて、すっきりと整理された印象です。教育委員会点検・評価報告書を作成する中で、教育委員会基本方針と連動して評価していくということが課題となっていましたので、基本方針により具体性を盛り込んで、そこを評価していくことが出来ればよいと思います。
- （原委員）生きる力の中に道德教育の充実とありますが、道德教育・特別活動として、今調整しているいじめ防止基本方針（案）と整合性を取ったらいかがでしょうか。改めて特別なことを行うのではなく、道德教育と特別活動をリンクさせて、一連の授業の中で行っていければよいと思います。子どもたちの社会性が、これからの生きていく力になると思います。次に二宮町教育研究所の充実の中の（仮称）教師塾についてですが、教育研究所とどのような関わりがあるのでしょうか。また、情報教育についてですが、とても大きな問題で社会問題になっています。インターネット等の依存については、学校・保護者・地域でもっと真剣に取り組むべき問題だと思います。もう少し実効性を持った取り組みの方がいいのではないのでしょうか。例えば、教育委員会で使用時間を決めている市町村もありますので、もう少し大人の力を集結させるべきだと思います。
- （教育長）（仮称）教師塾については、役場の職員が新規の事業を立ち上げるのではなく、教育委員企画事業として、コミュニティ・スクールに向けた教員の研修及び指導力の向上、町民の意見を教育に反映する事業というような形で、位置付けたいと考えています。インターネット等の依存問題についてですが、PTAの連絡協議会の中でも話をしようと思っていますが、家庭や地域の力無しには難しいと思います。保護者と話し合う必要があると思います。（仮称）教師塾については、教育総務課長説明をお願いします。
- （教育総務課長）（仮称）教育塾については基本方針の中では、将来に向けた特色ある学校づくり促進の項目に、新規の事業として盛り込むことも可能です。予算と基本方針の項目が違って大丈夫です。
- （原委員）町民を巻き込んだ教育の資質向上についてなので、新規とした方がいいと思います。
- （教育長）子どもの生活習慣を乱し、いじめの原因になりかねない、情報機器の活用について基本方針に入れることについてのご意見をいただけますでしょうか。
- （原委員）子どもと保護者、学校もしくは地域が一緒に話し合いをすることが大事ではないかと思います。そうすれば、保護者もインターネット等の利用について話を言い出しやすいです。町として行うことで、大人が真剣に考えていることを伝えやすいのではないのでしょうか。PTA連絡協議会に働きかけるなど、具体的な形で検討をしていきたいです。
- （吉田委員）ゲームも一時間問題になりましたが、小さい時からゲームは1時間にしようなどとルールを決めていれば、大丈夫なようです。インターネットも同じように小さい頃からルール作りを行っていけば、定着すると思いますので、まだインターネットをあまり使っていない小学生のうちから教えていけたらいいと思います。しかし、保護者だけでは難しいと思いますので、学校・

地域全体で考えていただきたいです。教育委員会としては、インターネット利用に関するコンクールを行うなど、具体的に行動をしていけたらいいと思います。

- （教育長）インターネット利用に関しても、子どもたちに自覚させる活動が必要だと思います。
- （運實委員）学校教育の中でインターネットの危険性についての問題を取り扱っていますが、既に学校では対策を色々行っていると思いますし、これだけネット依存の問題が大きくなると、社会教育でも取り上げられる問題ではないかと思います。社会教育の③に青少年の健全育成という項目がありますので、ここであげられているような様々な外郭団体とも連携しながら、ネット依存の問題について話し合いの機会を持っていくなどしてはいかがでしょうか。
- （教育長）内容が重なるかもしれませんが、学校教育における取り組みだけではなくて、青少年の健全育成ということでも考えていければいいと思います。
- （吉田委員）高校生について、インターネット依存の問題はどうなのでしょう。社会教育の中で扱うのでしょうか。
- （生涯学習課長）高校生の中には、シニアリーダーもいますが、人数も少ない為どのように取り組みをすればいいのか考えたいと思います。
- （吉田委員）相模人形浄瑠璃の会、ブラスバンドなど、二宮高校の高校生が一色小学校に来たりしてくれます。そのような高校生を通じて、何か呼びかけが出来るかもしれません。また、災害があった時には、二宮高校の生徒は大きな力となると思いますので、コミュニケーションを取れるように働きかけを行っていければいいと思います。
- （運實委員）今までも、学校からの呼びかけがあれば、高校生も学校行事に参加してくれていたとは思いますが、高校生への呼び掛けの機会はさほど多くはなかったのではないのでしょうか。高校生になると、専門知識も持っていると思いますので、高校生からインターネット等の話をしてもらうなどしてもいいかもしれません。
- （原委員）シニアリーダーに子どもと保護者との話し合いの場に来てもらって、高校生の生の声を聞かせてもらうというのもいいと思います。
- （吉田委員）継走大会などでは、高校生も出場したりしていますので、シニアリーダーに限定せずに地域と関わってくれたらいいと思います。

（２）二宮町いじめ防止基本方針（案）について

（指導班指導主事）二宮町いじめ防止基本方針（案）について資料に基づいて説明。

- （教育長）重大事態が発生した場合の対応について、説明してください。
- （教育総務課長）総合教育会議で学校での調査を確認していただき、そこで不十分だと判断した場合は、いじめ問題対策連絡協議会のメンバーの方と専門的な弁護士等に依頼をして、再調査を行います。
- （運實委員）重大事態が発生した場合は、いじめ問題対策連絡協議会を招集して、必要に応じて再調査とありますが、普段のいじめに対する対応は、どうするのでしょうか。

- （教育長）まず学校が対応し、そこで対応が不十分な場合は教育委員会が調査を行います。さらに重大事態になれば、いじめ問題対策連絡協議会が再調査をするということです。
- （運實委員）各学校で作成したいじめ防止基本方針は、教育委員会が基本を示したのでしょうか。
- （教育総務課長）県から雛形が示されましたので、それを元に各学校が作成しました。

（3）その他

（指導班指導主事）学力学習状況調査について資料に基づいて説明。

（指導班指導主事）体力状況調査について資料に基づいて説明。

- （山内委員）今年は昨年より向上がみられたということですが、結果、成績に一喜一憂するよりも、日常的に体力づくりを行うことが必要だと思います。東京都では小学校は長縄跳びをやったり、中学校ではスポーツ系の部活への入部を勧めたりすることを継続しているそうです。二宮町では何かそういった工夫を行っているのでしょうか。
- （指導班指導主事）新規の取り組みを行ったということはないのですが、二宮小学校では朝のラジオ体操を行っています。各小学校では、体育委員会等が中心になってスポーツに親しむ機会をもうけ、中学校ではスポーツウィークや球技大会を毎年行っています。
- （教育長）体育の授業の時に、3分間集中して走らせるなどの取り組みもしていたようです。
- （原委員）体力だけに注目するのではなく、身体測定との関連付けはしているのでしょうか。
- （指導班指導主事）データとしてはありますが、関連付けはしていません。
- （原委員）二宮町は児童生徒の身体計測の結果が国の平均より下という記憶があったので、関連があるのではないかと思いました。
- （指導班指導主事）重度肥満は多くありませんでしたが、軽度肥満が多かったように思います。
- （原委員）体力づくりは、小さいころからの外遊び、家庭での食生活のことなども関係あると思いますので、色々なことが関係しているということを保護者にも伝えたらどうでしょうか。
- （吉田委員）一色小学校では、子どもの体力づくりは遊びが基本ということで、昼休みを5分増やしたそうです。また、5年生は駅伝大会を開催していました。時期的に大学駅伝の後だったので、子どもたちはチーム名に大学の名前をつけたりして、楽しんで行っていたようです。友達同士の思いやりも生まれていたそうで、とても良いことだと思います。
- （教育長）体力状況調査は、結果を見るだけではなく、結果を活用していくことが重要だと考えています。

— 次回教育委員会予定 —

（教育総務班長）次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について資料に基づいて説明。

— 閉会宣言 —

(教育長) 平成27年度1月定例教育委員会議を終了いたします。

12時30分 終了